

日本の海洋科学：現在と将来

1. 山形俊男……………
序文
2. 升本順夫……………
SCOR (海洋研究科学委員会) の活動と日本
3. 神田穰太……………
海洋科学の国際化と日本海洋学会
4. 小畑 元・西岡 純・張 勁・蒲生俊敬……………
2009-2018 年にかけての GEOTRACES-Japan の活動
5. 森岡優志・美山 透・Sergey Varlamov・宮澤泰正……………
南・東アジアの縁辺海における持続可能なイニシアチブ
に向けた研究開発
6. 升本順夫……………
HIOE-2 (第 2 次国際インド洋調査)
ーインド洋の統合的研究への挑戦ー
7. 内田 裕・粥川洋平……………
SCOR/IAPSO/IAPWS 海水特性合同委員会 (JCS) での
日本の取組み
8. 青山道夫……………
世界の栄養塩濃度の比較可能性
ー過去, 現在そして未来ー
9. 千葉早苗……………
グローバル生物/生態系観測網の構築と調和に向けて
SCOR ワーキンググループが果たしてきた役割
10. 蒲生俊敬……………
SCOR に生まれ成長した日本の海洋科学

筆者：1. JAMSTEC, 2. 東大, 3. 海洋大, 4. 東大・北大・富山大, 5. JAMSTEC,
6. 東大, 7. JAMSTEC・産総研, 8. JAMSTEC, 9. JAMSTEC, 10. 東大